

第15期決算公告

平成29年6月26日
 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号
 株式会社フージャースリビングサービス
 代表取締役社長 伊藤 晴康

貸借対照表

(平成29年3月31日 現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	637,927	流動負債	237,675
現金及び預金	454,445	買掛金	49,518
売掛金	135,058	リース債務	1,665
仕掛原価	17,819	未払金	70,137
貯蔵品	2,307	未払法人税等	4,439
前払費用	10,017	未払消費税等	19,182
繰延税金資産	16,674	前受金	18,708
その他	1,604	預り金	37,410
固定資産	25,402	賞与引当金	29,320
有形固定資産	8,231	その他	7,293
工具、器具及び備品	2,963	固定負債	306,844
リース資産	5,268	関係会社借入金	300,000
無形固定資産	10,275	長期リース債務	4,024
ソフトウェア	8,046	役員株式給付引当金	2,820
のれん	2,182	負債合計	544,520
電話加入権	46	純資産の部	
投資その他の資産	6,895	株主資本	118,810
出資金	500	資本金	50,000
差入保証金	6,395	資本剰余金	50,000
		その他資本剰余金	50,000
		利益剰余金	18,810
		利益準備金	9,302
		その他利益剰余金	9,508
		別途積立金	22,500
		繰越利益剰余金	△12,991
		純資産合計	118,810
資産合計	663,330	負債純資産合計	663,330

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛原価	個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下による簿価切下げの方法）
貯蔵品	最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	建物（建物附属設備を除く）・・・定額法 その他・・・定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。なお、主な耐用年数は、工具、器具及び備品6～10年であります。
無形固定資産	自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。 のれんについては、5年間で均等償却しております。
リース資産	所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価値を零とする定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金	従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。
役員株式給付引当金	取締役株式給付規程に基づく当社取締役への当社株式の交付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

△224,728 千円